



## 概要

---

- [機能 \(1 ページ\)](#)
- [展開オプション \(4 ページ\)](#)
- [パッケージの内容 \(5 ページ\)](#)
- [シリアル番号の場所 \(6 ページ\)](#)
- [前面パネル \(8 ページ\)](#)
- [前面パネル LED \(8 ページ\)](#)
- [背面パネル \(10 ページ\)](#)
- [ネットワーク モジュール \(11 ページ\)](#)
- [ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール \(14 ページ\)](#)
- [電源モジュール \(23 ページ\)](#)
- [ファン モジュール \(25 ページ\)](#)
- [サポートされる SFP/SFP+ と QSFP トランシーバ \(26 ページ\)](#)
- [ハードウェア仕様 \(29 ページ\)](#)
- [製品 ID 番号 \(30 ページ\)](#)
- [電源コードの仕様 \(33 ページ\)](#)

## 機能

Cisco Firepower 4100 シリーズセキュリティ アプライアンスは、スタンドアロンのモジュラ セキュリティ サービス プラットフォームです。複数のセキュリティ サービスを同時に実行できるため、マルチサービス プラットフォームとしてデータセンターでの利用を目的としています。このシリーズには、Firepower 4115、4125、および 4145 が含まれています。4100 シリーズに関連付けられる製品 ID (PID) の一覧については、[製品 ID 番号 \(30 ページ\)](#) を参照してください。

Firepower 4100 シリーズは Cisco Firepower Threat Defense、Cisco Firepower eXtensible Operating System (FXOS)、Cisco ASA ソフトウェアに対応しています。『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Compatibility](#)』をご覧ください。Firepower 4100 シリーズのソフトウェアおよびハードウェアの互換性に関する情報を確認いただけます。



(注) Firepower 4125 は、Network Equipment Building Systems (NEBS) で認定されています。

次の図に、Firepower 4100 シリーズ セキュリティ アプライアンスを示します。

図 1: Firepower 4100 シリーズ



Firepower 4100 の機能およびコンポーネントを表示するビデオについては、『[Cisco Interactive Library](#)』を参照してください。

次の表に、Firepower 4100 シリーズの機能を示します。

表 1: Firepower 4100 シリーズの機能

機能	4115	4125	4145
フォーム ファクタ	1 RU 標準の 19 インチ (48.3 cm) 角穴ラックに対応		
ラック マウント	スライドレール、マウントイヤー、ネジを同梱 (4本支柱型EIA-310-Dラック)		
エアフロー	前面から背面 コールドアイルからホットアイルへ		
プロセッサ	2 つの 12 コア 2.1 GHz Intel Xeon 4116	2 つの 16 コア 2.1 GHz Intel Xeon 6130T	2 つの 22 コア 2.1 GHz Intel Xeon 6152
メモリ	192 GB 12 X 16 GB DDR4-2400	192 GB 12 X 16 GB DDR4-2666	384 GB 12 X 32 GB DDR4-2666
インターフェイスの最大数	24 2 つの 8 ポートネットワーク モジュールがインストール済み		
管理ポート	1 つのギガビットイーサネット 1 Gb ファイバまたは銅 SFP をサポート		
シリアル ポート	1 つの RJ-45 コンソール		

機能	4115	4125	4145
USB ポート	1つのUSB 2.0 タイプ A		
ネットワーク ポート	8つの固定1 GB および10 GB SFP ポート (イーサネット 1/1 ~ 1/8 と命名)		
SFP ポート	8つの固定1 GB および10 GB SFP ポート		
引き出しアセットカード	シリアル番号を前面パネルに表示		
アース ラグ	背面パネル		
ロケータ ビーコン	前面パネル		
電源スイッチ	背面パネル		
ネットワーク モジュール	2つのネットワークモジュール スロット (ネットワークモジュール 2 およびネットワークモジュール 3)		
サポートされるネットワーク モジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 8 ポート 10 ギガビット イーサネット SFP+</li> <li>• 4 ポート 40 ギガビット イーサネット QSFP+</li> <li>• ハードウェアバイパス対応 8 ポート 1 ギガビットイーサネット銅線</li> <li>• ハードウェアバイパス対応 2 ポート 40 ギガビット イーサネット QSFP+ (組み込み型)</li> <li>• ハードウェアバイパス対応 6 ポート 1 ギガビットイーサネット SX ファイバ SFP+ (組み込み型)</li> <li>• ハードウェアバイパス対応 6 ポート 10 ギガビットイーサネット SR ファイバ SFP+ (組み込み型)</li> <li>• ハードウェアバイパス対応 6 ポート 10 ギガビットイーサネット LR ファイバ SFP+ (組み込み型)</li> </ul>		
AC 電源装置	2つの電源モジュール スロット (1+1)  1つの1100W AC 電源モジュール付きで出荷 ホットスワップ対応	2つの電源モジュール スロット (1+1)  2つの1100W AC 電源モジュール付きで出荷 ホットスワップ対応	
DC 電源 (オプション)	2つの電源モジュール スロット (1+1)  950 W DC 電源モジュール  ホットスワップ対応		

機能	4115	4125	4145
冗長電源	1+1		
ファン	6つのファンモジュールスロット 5+1の冗長性 ホットスワップ対応		
ストレージ	2つのSSDスロット スロット1に1台の400GB SSDが取り付けられた状態で出荷。 (注) RAIDはサポートされていません。  注意 SSDは、スロット1に取り付ける必要があります。スロット2は、オプションのマルチウェアストレージパック (MSP) 用に予約されています。	2つのSSDスロット スロット1に1台の800GB SSDが取り付けられた状態で出荷。 (注) RAIDはサポートされていません。  注意 SSDは、スロット1に取り付ける必要があります。スロット2は、オプションのMSP用に予約されています。	
MSP (オプション)	2番目のSSDスロットのみにインストール		

## 展開オプション

Firepower 4100を展開する方法の例をいくつか示します。

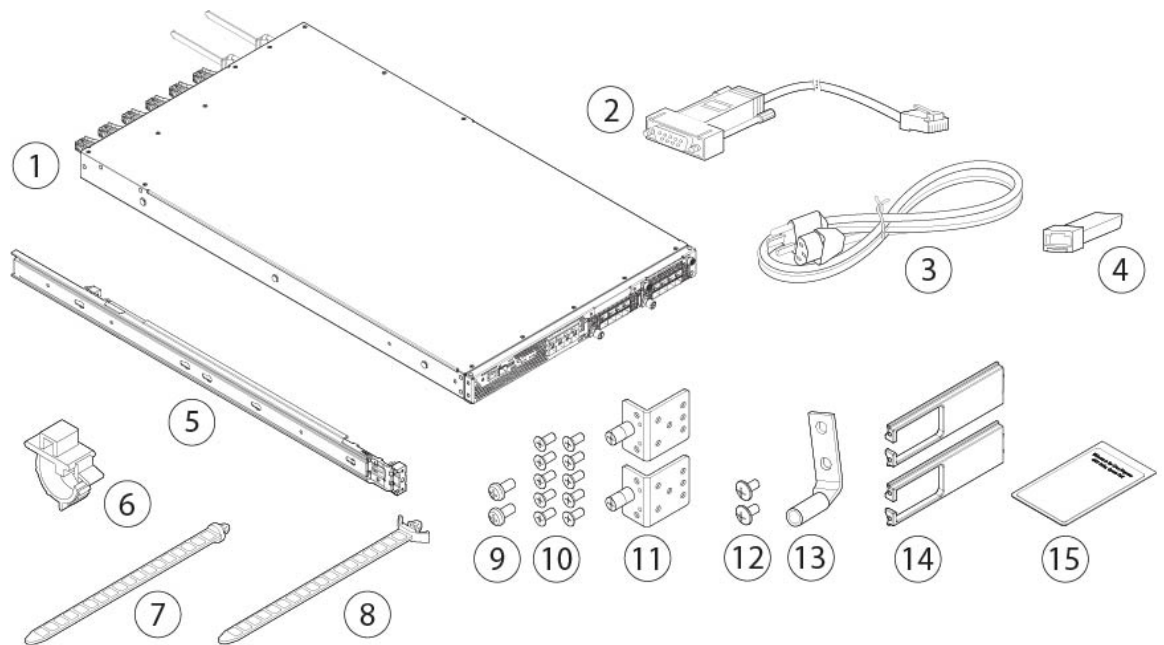
- NGFW および ASA を使用するデータセンター内
- ハイ アベイラビリティ構成の3層データセンターのコア/アグリゲーションレイヤに配置。

- アクセスレイヤの統合インフラストラクチャスタック（vBlock、FlexPod など）内に、専用の多機能セキュリティ サービスとして配置
- ハイ アベイラビリティ構成の WAN エッジとデータセンター コア間に、高性能のデータセンターセキュリティ アプライアンスとして配置。
- DC 間クラスタリングの導入
- 新しいスパイン/リーフのデータセンター設計では、セキュリティ機能を排他的に提供するリーフとして導入

## パッケージの内容

次の図は、Firepower4100のパッケージの内容を示しています。内容は変更されることがあり、実際の内容には品目の追加や削減の可能性があることにご注意ください。

図 2: Firepower 4100 パッケージの内容



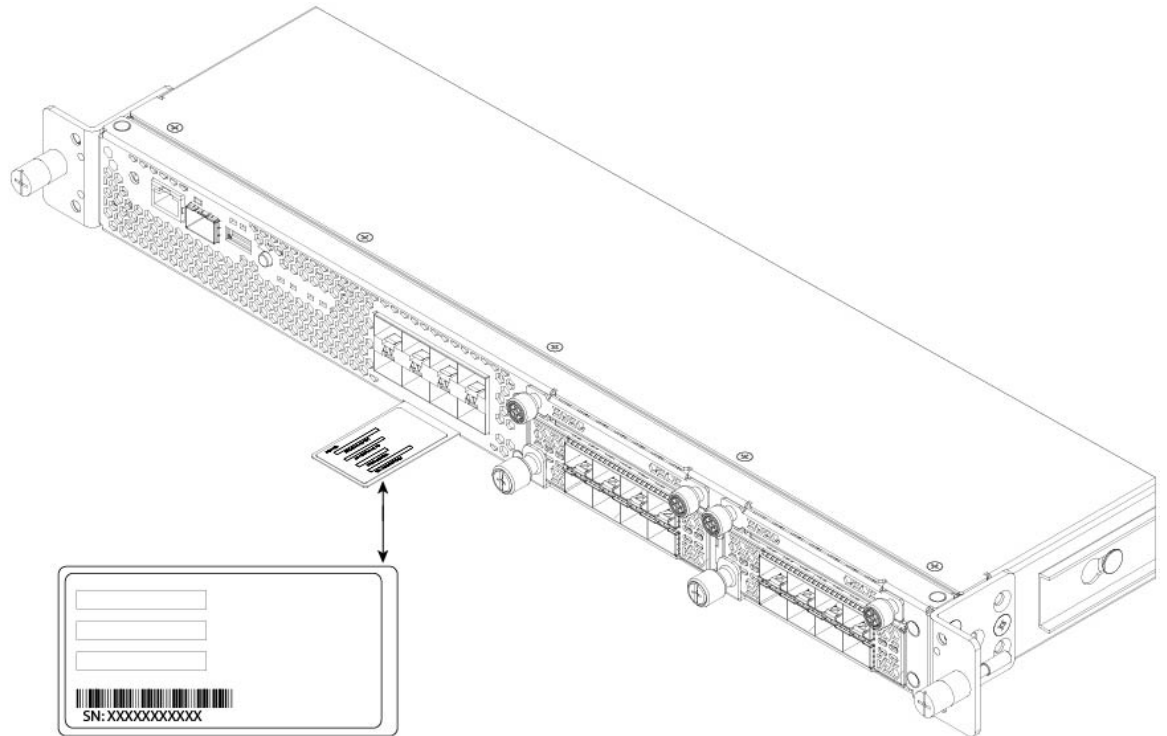
1	Firepower 4100 シャーシ	2	青いコンソールケーブルのPCターミナルアダプタ
3	2本の電源コード（国別）	4	10/100/1000BASE-T SFP トランシーバ
5	2本のスライドレール	6	タイラップクランプ
7	Artesyn タイラップ	8	Flextronics タイラップ

9	シャーシに内部スライド レールを固定するために使用する 2 本の M3X6 mm ネジ	10 シャーシに取り付けブラケットを固定するため (ネジ 6 本)、および取り付けブラケットにケーブル管理ブラケットを固定するため (ネジ 4 本) に使用する 10 本の 8 ~ 32 X 0.375 インチ皿穴ネジ  ネジのうち 4 本は、ケーブル管理ブラケット (オプション、ブラケットを注文した場合は別パッケージとなります) に同梱となっています。
11	スライド レール ロック ブラケット X 2	12 アース ラグを固定するために使用する 2 個の 10 ~ 32 X 0.375 インチ ネジ
13	1 つのアース ラグ #6 AWG、90 度、#10 支柱	14 2 個のケーブル管理ブラケット  オプション、注文した場合は別パッケージとなります。
15	有用なリンク <i>Cisco Firepower 4115/4125/4145</i>  「有用なリンク」ドキュメントの手順では、4100 のインストール、セットアップ、および設定に必要なマニュアルを送信します。	

## シリアル番号の場所

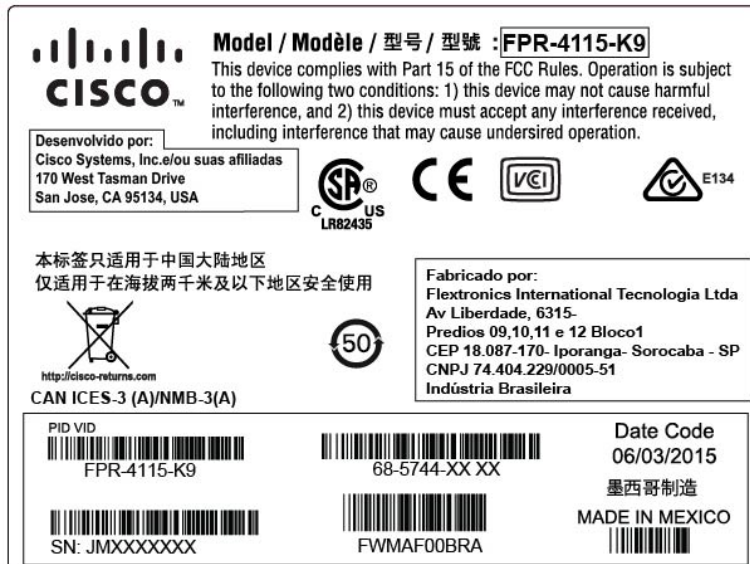
Firepower 4100 シリーズ シャーシのシリアル番号は、前面パネルの引き出しアセットカードに記載されています。

図 3: 4100 シャーシのシリアル番号



シャーシの下にあるコンプライアンス ラベルで追加のモデル情報を見ることもできます。

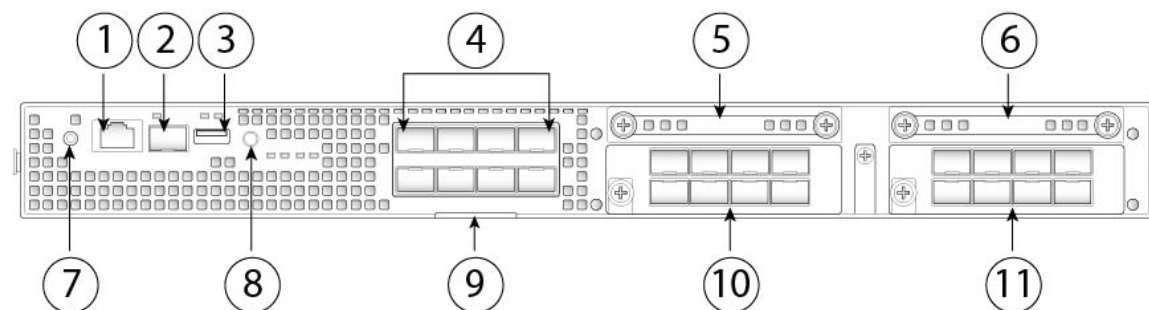
図 4: 4100 シャーシのコンプライアンス ラベル



## 前面パネル

次の図は、Firepower 4100 の前面パネルを示しています。

図 5: Firepower 4100 の前面パネル



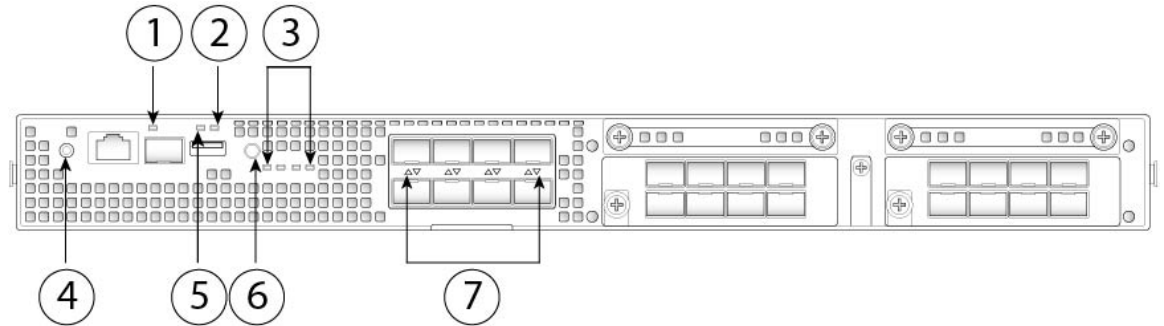
1	RJ-45 コンソールポート	2	ギガビットイーサネット管理ポート
3	USB 2.0 タイプ A ポート。	4	8 つの固定 SFP+ (1-Gb/10-Gb) ポート (ネットワークモジュールスロット1内) ギガビットイーサネット 1/1 ~ 1/8 (上から下、左から右にラベル付け)
5	SSD 1	6	SSD 2
7	電源 LED	8	ロケータ LED
9	引き出しアセットカード	10	ネットワークモジュール 2 (注) 10-Gb ネットワークモジュールを示しています。
11	ネットワークモジュール 3 (注) 10-Gb ネットワークモジュールを示しています。		

## 前面パネル LED

次の図および表に、Firepower 4100 の前面パネルの LED の説明を示します。



図 6: 前面パネル LED



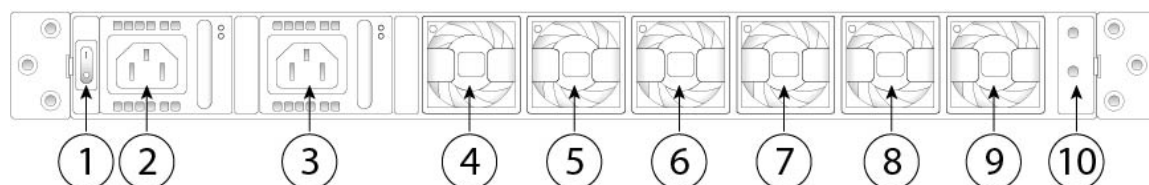
<p><b>1</b></p>	<p><b>管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ：接続なし、またはポート未使用。</li> <li>• オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。</li> <li>• 緑：リンクアップ。</li> <li>• 緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。</li> </ul>	<p><b>2</b></p>	<p><b>状況 (SYS)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ：システムはまだ起動していません。</li> <li>• 緑（点滅）：電源投入診断は完了し、システムが起動しています。</li> <li>• 緑：システムがパワーオン診断に合格したときは緑に点灯しています。</li> <li>• オレンジ：電源投入診断に失敗しました。</li> <li>• オレンジ（点滅）：アラーム。電源投入診断を実行しています。</li> </ul>
<p><b>3</b></p>	<p><b>SSD</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ：SSD がありません。</li> <li>• 緑：SSD はありますが、アクティビティがありません。</li> <li>• 緑（点滅）：SSD はアクティブです。</li> <li>• オレンジ：SSD 障害。</li> <li>• オレンジ色で点滅：リビルト中、1 Hz で点滅。</li> <li>• オレンジ（点滅）：予測障害分析 (PFA) およびホットスワップ。4 Hz で 2 度、0.5 秒間隔で高速点滅。</li> </ul>	<p><b>4</b></p>	<p><b>電源</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ：入力電源が検出されていません。</li> <li>• 緑（点滅）：電源スイッチをオンからオフに動かしたときにのみ出現します。システムはシャットダウン中です。シャットダウンが完了すると電源がオフになります。</li> <li>• オレンジ：システムが起動中です。</li> <li>• 緑：システムの電源が完全に入っています。</li> <li>• オレンジ（点滅）：予約済み。</li> </ul>

<p><b>5</b> アクティブ (ACT)</p> <p>この LED はサポートされていません。将来使用するために予約されています。</p>	<p><b>6</b> [ロケータ LED (Locator LED) ]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ : 位置特定はオフになっています。</li> <li>• 青 : 位置特定はオンになっています。</li> </ul>
<p><b>7</b> ネットワーク アクティビティ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オフ : 接続なし、またはポート未使用。</li> <li>• オレンジ : リンクなし、またはネットワーク障害。</li> <li>• 緑 : リンク アップ。</li> <li>• 緑 (点滅) : ネットワーク アクティビティ。</li> </ul>	

## 背面パネル

次の図は、Firepower 4100 の背面パネルを示しています。

図 7: Firepower 4100 の背面パネル



<p><b>1</b> 電源オン/オフ スイッチ</p>	<p><b>2</b> 電源モジュール 1</p>
<p><b>3</b> 電源モジュール 2</p>	<p><b>4</b> ファン モジュール 1</p>
<p><b>5</b> ファン モジュール 2</p>	<p><b>6</b> ファン モジュール 3</p>
<p><b>7</b> ファン モジュール 4</p>	<p><b>8</b> ファン モジュール 5</p>
<p><b>9</b> ファン モジュール 6</p>	<p><b>10</b> 2 本支柱型のアース ラグの場所</p> <p>(注) 2 本支柱型のアース ラグは、アクセサリ キットに含まれています。</p>

電源スイッチは、シャーシの背面の電源モジュール 1 の左にあります。これはシステムへの電源を制御するトグル スイッチです。電源スイッチがスタンバイの位置にある場合は、3.3 V の

スタンバイ電源ユニットのみが電源モジュールから有効化され、12Vの主電源はオフになります。スイッチがオンの位置にある場合は、12Vの主電源がオンになり、システムが起動します。

次のいずれかの方法でシャーシをシャットダウンできます。

- **shutdown** コマンドを使用してグレースフルシャットダウンを実行します(手順については、『[FXOS CLI Configuration Guide](#)』を参照してください)。終了するまでに数分かかる場合があります。次に、電源スイッチをオフの位置に切り替えます。電源 LED が緑色の点灯からすぐにオフに変わります。



**注意** **shutdown** コマンドシーケンスが完了する前に電源スイッチをオフの位置に動かしたり、グレースフルシャットダウンが完了する前にシステムの電源コードを取り外したりすると、ディスクが破損することがあります。

- 電源スイッチをオフの位置に切り替えます。電源 LED が緑色の点灯からオフに変わります。



(注) 電源スイッチをオフに動かすか電源コードを取り外してシャーシへの電力供給を遮断した後は、少なくとも 10 秒間待機してから電源を再投入してください。

## ネットワーク モジュール

Firepower 4100 には、光または電気ネットワーク インターフェイスを備えた 2 つのネットワークモジュールスロットがあります。ネットワークモジュールは、追加のポートまたは異なるインターフェイスのタイプ (1/10/40 Gb) を提供する、オプションの取り外し可能な I/O モジュールです。Firepower ネットワーク モジュールは、前面パネルのシャーシに接続します。

### 詳細情報

- 10 GB ネットワーク モジュールの説明については、[10 Gb ネットワークモジュール \(12 ページ\)](#) を参照してください。
- 40 GB ネットワーク モジュールの説明については、[40 Gb ネットワークモジュール \(13 ページ\)](#) を参照してください。
- ハードウェアバイパスのネットワーク モジュールの LED の場所と説明、およびポートの設定については、[ハードウェアバイパス ネットワーク モジュール \(14 ページ\)](#) を参照してください。
- ネットワーク モジュールの取り外しと交換の手順については、[ネットワークモジュールの取り付け](#)を参照してください。

## 10 Gb ネットワークモジュール

次の図は、10 Gb ネットワークモジュールの前面パネルを示しています（FPR4K-NM-8X10G）。FPR4K-NM-8X10G は、ホットスワップをサポートするシングル幅モジュールです。8つのポートの番号付けは、上から下、左から右という順序になっています。



- (注) このネットワークモジュールに対応する正しいファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ファームウェアパッケージのバージョンを確認する方法、および必要に応じてファームウェアをアップグレードする方法については、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Firmware Upgrade Guide](#)』を参照してください。ソフトウェア互換性マトリックスについては、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Compatibility](#)』を参照してください。

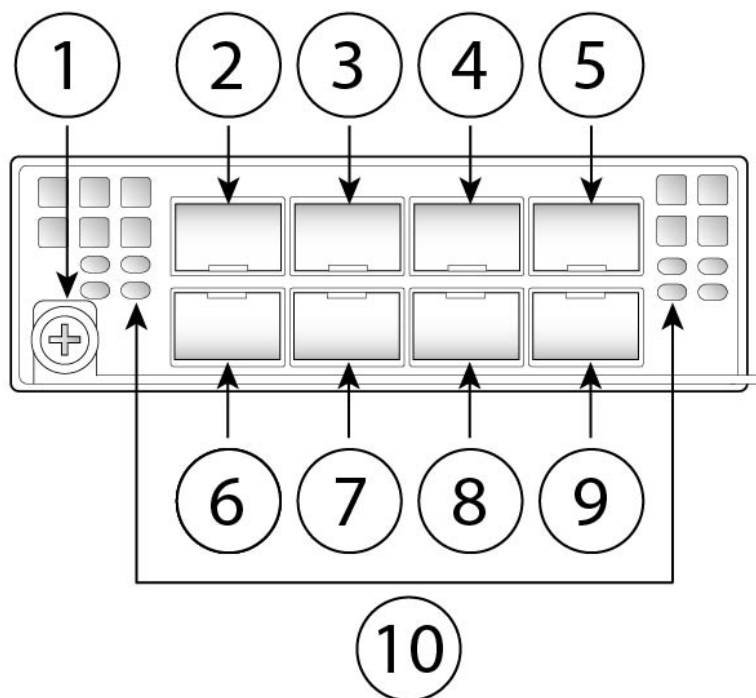


- (注) FPR4K-NM-8X10G は、NEBS 準拠です。



- (注) 上の列のポートまたは下の列のポートのどちらかに4つの銅線 SFP を適合させることができます。ポート列間隔のため、両方の列に同時に装着することはできません。

図 8: FPR4K-NM-8X10G



1	非脱落型ネジ/ハンドル	2	イーサネット X/1
3	イーサネット X/3	4	イーサネット X/5
5	イーサネット X/7	6	イーサネット X/2
7	イーサネット X/4	8	イーサネット X/6
9	イーサネット X/8	10	<p>ネットワーク アクティビティ LED</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オフ：接続なし、またはポート未使用。</li> <li>・オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。</li> <li>・緑：リンク アップ。</li> <li>・緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。</li> </ul>

#### 詳細情報

- 銅線 SFP の一覧については、[サポートされる SFP/SFP+ と QSFP トランシーバ（26 ページ）](#) を参照してください。

## 40 Gb ネットワークモジュール

次の図は、40 Gb ネットワーク モジュールの前面パネルを示しています（FPR4K-NM-4X40G。）  
FPR4K-NM-4X40G は、ホットスワップをサポートするシングル幅モジュールです。4つのポートには番号が付いています（左から右）。

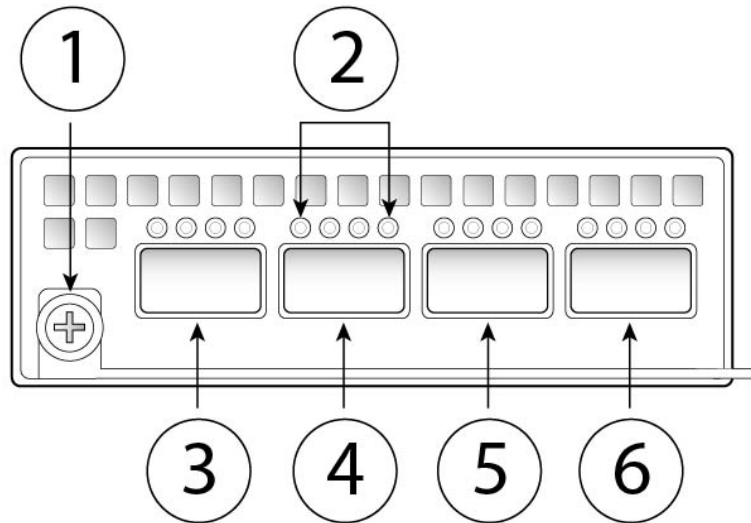


- (注) このネットワークモジュールに対応する正しいファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ファームウェアパッケージのバージョンを確認する方法、および必要に応じてファームウェアをアップグレードする方法については、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Firmware Upgrade Guide](#)』を参照してください。ソフトウェア互換性マトリックスについては、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Compatibility](#)』を参照してください。



- (注) FPR4K-NM-4X40G は NEBS 準拠です。

図 9: FPR4K-NM-4X40G



1	非脱落型ネジ/ハンドル	2	ネットワーク アクティビティ LED <ul style="list-style-type: none"> <li>・オフ：接続なし、またはポート未使用。</li> <li>・オレンジ：リンクなし、またはネットワーク障害。</li> <li>・緑：リンク アップ。</li> <li>・緑（点滅）：ネットワーク アクティビティ。</li> </ul>
3	イーサネット X/1	4	イーサネット X/2
5	イーサネット X/3	6	イーサネット X/4

## ハードウェアバイパス ネットワーク モジュール

ハードウェアバイパス (Fail-to-Wire と呼ばれる) は、ソフトウェアが介入することなく、ハードウェアによってポートペア間のパケットを転送できるようにするために、ペアリングしたインターフェイスをバイパスモードにできる物理層 (レイヤ1) のバイパスです。ハードウェアバイパスは、ソフトウェアまたはハードウェアの障害時にネットワーク接続を提供します。ハードウェアバイパスは、Firepower セキュリティ アプライアンスがトラフィックのモニタまたはロギングのみを行っているポートで役立ちます。ハードウェアバイパス ネットワーク モジュールには、必要な場合に 2 つのポートを接続できるオプティカルスイッチがあります。ハードウェアバイパス ネットワーク モジュールには、組み込みの SFP があります。

ハードウェアバイパスは、固定の一連のポートでのみサポートされます。たとえば、ポート1はポート2と、ポート3はポート4とペアリングできますが、ポート1をポート4とペアリングすることはできません。



(注) ハードウェアバイパスは、インラインモードでのみサポートされます。また、ハードウェアバイパスのサポートは、使用しているソフトウェアアプリケーションによって異なります。



(注) アプライアンススイッチを通常の運用からハードウェアバイパスに切り替えたとき、またはハードウェアバイパスから通常の運用に戻したときに、トラフィックが数秒間中断する可能性があります。中断時間の長さに影響を与える可能性があるいくつかの要因があります。たとえば、リンクエラーやデバウンスのタイミングをどのように処理するかなどのオプティカルリンクパートナーの動作、スパニングツリープロトコルのコンバージェンス、ダイナミックルーティングプロトコルのコンバージェンスなどです。この間は、接続が落ちることがあります。

ハードウェアバイパスネットワークモジュールの設定方法には次の3つがあります。

- パッシブインターフェイス：1つのポートへの接続。

受動的にモニタする各ネットワークセグメントに対して、ケーブルを1つのインターフェイスに接続します。これは、非ハードウェアバイパスネットワークモジュールが動作する方法です。

- インラインインターフェイス：1つのネットワークモジュール、ネットワークモジュール全体、または固定ポート上の任意の2つのポートへの接続（たとえば10GBから10GB）。  
インラインでモニタする各ネットワークセグメントに対して、ケーブルをインターフェイスのペアに接続します。
- ハードウェアバイパスインターフェイスを使用したインライン：ハードウェアバイパスペアセットの接続。

フェールオープンでインラインを設定する各ネットワークセグメントに対して、ペアリングしたインターフェイスのセットにケーブルを接続します。

40 GB ネットワークモジュールでは、2つのポートを接続してペアセットを形成します。1/10 GB ネットワークモジュールでは、上のポートを下のポートに接続してハードウェアバイパスのペアセットを形成します。これにより、セキュリティアプライアンスで障害が発生した場合や電源を消失した場合でもトラフィックを伝送することができます。



- (注) ハードウェアバイパス対応とハードウェアバイパス非対応のインターフェイスを組み合わせて搭載しているインラインインターフェイスがある場合、このインラインインターフェイスセットではハードウェアバイパスを有効にすることはできません。インラインセットのすべてのペアが有効なハードウェアバイパスのペアである場合のみ、インラインインターフェイスセットのハードウェアバイパスを有効にすることができます。

#### 詳細情報

- 1 Gb ネットワーク モジュールの説明については、[ハードウェアバイパス対応 1 Gb ネットワークモジュール \(16 ページ\)](#) を参照してください。
- 40 Gb ネットワーク モジュールの説明については、[ハードウェアバイパス対応 40 Gb ネットワークモジュール \(18 ページ\)](#) を参照してください。
- 1 GB SX、10 GB SR、および LR ネットワーク モジュールの説明については、[ハードウェアバイパス対応 1 Gb SX/10 Gb SR/10 Gb LR ネットワークモジュール \(20 ページ\)](#) を参照してください。
- シングル幅ネットワークモジュールの取り外しと交換の手順については、[ネットワークモジュールの取り付け](#)を参照してください。

## ハードウェアバイパス対応 1 Gb ネットワークモジュール

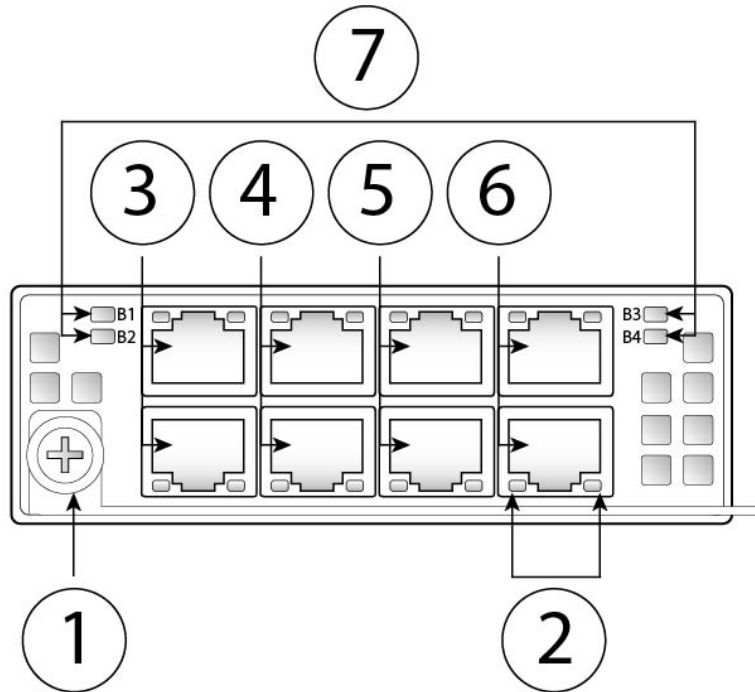
次の図は、ハードウェアバイパスを使った 1 Gb ネットワーク モジュールの前面パネルビューを示しています (FPR4K-NM-8X1G-F)。ハードウェアバイパスのペアセットを形成するには、ポート 1 と 2、3 と 4、5 と 6、および 7 と 8 をペアリングします。



- (注) このネットワークモジュールに対応する正しいファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ファームウェアパッケージのバージョンを確認する方法、および必要に応じてファームウェアをアップグレードする方法については、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Firmware Upgrade Guide](#)』を参照してください。ソフトウェア互換性マトリックスについては、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Compatibility](#)』を参照してください。



図 10: FPR-NM-8X1G-F



1	非脱落型ネジ/ハンドル	2	ネットワーク アクティビティ LED X 8 <ul style="list-style-type: none"> <li>• 左側の LED : 10M/100M/1G が接続されている場合は緑色に点灯してネットワーク アクティビティを示します。</li> <li>• 右側の LED : この時は使用しません。</li> </ul>
3	イーサネット X/1 ポート 1 および 2 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B1 は、このペアリングされたポートに適用されます。	4	イーサネット X/2 ポート 3 および 4 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B2 は、このペアリングされたポートに適用されます。
5	イーサネット X/2 ポート 5 および 6 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B3 は、このペアリングされたポートに適用されます。	6	イーサネット X/2 ポート 7 および 8 がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。LED B4 は、このペアリングされたポートに適用されます。

7	<p>B1 から B4 までのバイパス LED</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑：スタンバイ モード。</li> <li>• オレンジ（点滅）：ポートがハードウェアバイパスモード（障害イベント）。</li> <li>• オレンジ：ポートがハードウェアバイパスモード（強制）。</li> </ul>	
---	--	--

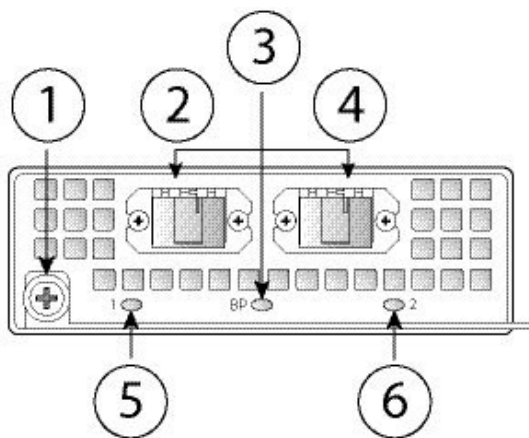
## ハードウェアバイパス対応 40 Gb ネットワークモジュール

次の図は、40 Gb ハードウェアバイパス ネットワーク モジュールの前面パネルを示しています（FPR4K-NM-2X40G-F）。FPR4K-NM-2X40G-F は、ホットスワップをサポートしないシングル幅モジュールです。2つのポートには番号が付いています（左から右）。2つのポートをペアリングしてハードウェアバイパス ペアセットを作成します。



- (注) このネットワークモジュールに対応する正しいファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ファームウェアパッケージのバージョンを確認する方法、および必要に応じてファームウェアをアップグレードする方法については、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Firmware Upgrade Guide](#)』を参照してください。ソフトウェア互換性マトリックスについては、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Compatibility](#)』を参照してください。

図 11 : FPR4K-NM-2X40G-F



1	非脱落型ネジ/ハンドル	2	イーサネット X/1 ポート 1 および 2 がペアリングされてハードウェアバイパス ペアを形成します。
---	-------------	---	---

3	<b>バイパス LED BP:</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑：スタンバイ モード。</li> <li>• オレンジ（点滅）：ポートがハードウェアバイパスモード（障害イベント）。</li> <li>• オレンジ：ポートがハードウェアバイパスモード（強制）。</li> </ul>	4	<b>イーサネット X/2</b> ポート 1 および 2 がペアリングされてハードウェアバイパス ペアを形成します。
5	<b>ペア 1 のネットワークアクティビティ LED :</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オレンジ：接続なし、ポートが未使用、リンクなし、またはネットワーク障害。</li> <li>• 緑：リンクアップ、ネットワークアクティビティなし。</li> <li>• 緑（点滅）：ネットワークアクティビティ。</li> </ul>	6	<b>ペア 2 のネットワークアクティビティ LED :</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>• オレンジ：接続なし、ポートが未使用、リンクなし、またはネットワーク障害。</li> <li>• 緑：リンクアップ、ネットワークアクティビティなし。</li> <li>• 緑（点滅）：ネットワークアクティビティ。</li> </ul>

次の表では、挿入損失をできるだけ低く維持するために必要なケーブルの仕様について説明します。

表 2: 40 GB BASE SR ケーブルの仕様

インターフェイス	サポートするケーブル
イーサネット 40 G BASE SR4	50 ミクロン コア径
波長 850 nm	2000/4700 (OM3/4) モーダルな帯域幅 (MHz * km)
MPO-12 ポート アダプタ	50 m ケーブル長



(注) 40 Gb BASE-SR-4 の QSFP の仕様については、『[Cisco 40GBASE QSFP モジュール データ シート](#)』を参照してください。

次の Cisco OM3 MTP/MPO ケーブルをお勧めします。

表 3: Cisco ケーブル

シスコの部品番号	ケーブル長
CAB-ETH-40G-5M	5 m

シスコの部品番号	ケーブル長
CAB-ETH-40G-10M	10 m
CAB-ETH-40G-20M	20 m

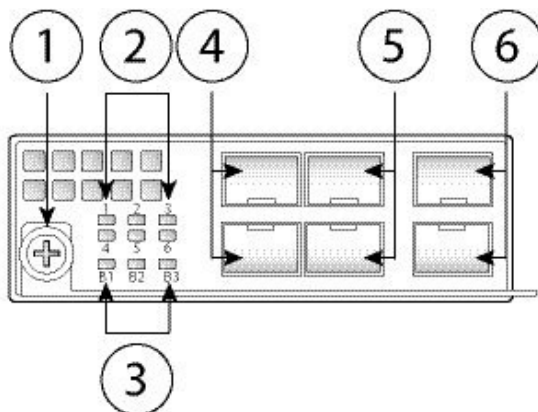
## ハードウェアバイパス対応 1 Gb SX/10 Gb SR/10 Gb LR ネットワークモジュール

次の図は、1GBSX、10GBSRおよび10GBLRハードウェアバイパスのネットワークモジュール（FPR4K-NM-6X1SX-F、FPR4K-NM-6X10SR-F、FPR4K-NM-6X10LR-F）の前面パネルを示しています。これは、ホットスワップをサポートしないシングル幅モジュールです。6つのポートの番号付けは、上から下、左から右という順序になっています。ハードウェアバイパスのペアセットを形成するには、ポート1と2、3と4、および5と6をペアリングします。



- (注) このネットワークモジュールに対応する正しいファームウェアパッケージとソフトウェアバージョンがインストールされていることを確認してください。ファームウェアパッケージのバージョンを確認する方法、および必要に応じてファームウェアをアップグレードする方法については、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Firmware Upgrade Guide](#)』を参照してください。ソフトウェア互換性マトリックスについては、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Compatibility](#)』を参照してください。

図 12: FPR4K-NM-6X1SX-F、FPR4K-NM-6X10SR-F、FPR4K-NM-6X10LR-F



1	非脱落型ネジ/ハンドル	2	6つのネットワークアクティビティ LED <ul style="list-style-type: none"> <li>• オレンジ：接続なし、ポートが未使用、リンクなし、またはネットワーク障害。</li> <li>• 緑：リンクアップ、ネットワークアクティビティなし。</li> <li>• 緑（点滅）：ネットワークアクティビティ。</li> </ul>
3	B1 から B3 までのバイパス LED: <ul style="list-style-type: none"> <li>• 緑：スタンバイモード。</li> <li>• オレンジ（点滅）：ポートがハードウェアバイパスモード（障害イベント）。</li> <li>• オレンジ：ポートがハードウェアバイパスモード（強制）。</li> </ul>	4	イーサネット X/1（上のポート） イーサネット X/2（下のポート） ポート1および2がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。
5	イーサネット X/3（上のポート） イーサネット X/4（下のポート） ポート3および4がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。	6	イーサネット X/5（上のポート） イーサネット X/6（下のポート） ポート5および6がペアリングされてハードウェアバイパスペアを形成します。

1 Gb SX /10 Gb SR/10 Gb LR ネットワークモジュールには、次の挿入損失の測定があります。挿入損失の測定により、ケーブルの設置やパフォーマンスを確認できるため、ネットワークのトラブルシューティングに役立ちます。

表 4: 1 Gb SX ネットワークモジュール (FPR4K-NM-6X1SX-F)

	操作モード	標準	最大
挿入損失	標準	0.9 dB	1.4 dB
	ハードウェアバイパス	1.2 dB	1.7 dB
	コア直径（ミクロン）	モード帯域幅 (MHz/km)	ケーブル長  (注) IEEE 規格で指定されている距離の半分。

ケーブルおよび動作距離	62.5	160 (FDDI)	110 m
	62.5	200 (OM1)	137 m
	50	400	250 m
	50	500 (OM2)	275 m
	50	2000 (OM3)	500 m

表 5: 10 Gb SR ネットワーク モジュール (FPR4K-NM-6X10SR-F)

	操作モード	標準	最大
挿入損失	標準	0.9 dB	1.4 dB
	ハードウェアバイパス	1.2 dB	1.7 dB
	コア直径 (ミクロン)	モード帯域幅 (MHz/km)	ケーブル長 (注) IEEE 規格で指定されている距離の半分。
ケーブルおよび動作距離	62.5	160 (FDDI)	13 m
	62.5	200 (OM1)	16.5 m
	50	400	33 m
	50	500 (OM2)	41 m
	50	2000 (OM3)	150 m
	50	4700 (OM4)	200 m

表 6: 10 GB LR ネットワーク モジュール (FPR4K-NM-6X10LR-F)

	操作モード	標準	最大
挿入損失	標準	1.2 dB	1.6 dB
	ハードウェアバイパス	1.5 dB	1.9 dB
	コア直径 (ミクロン)	モード帯域幅 (MHz/km)	ケーブル長 (注) IEEE 規格で指定されている距離の半分。

ケーブルおよび動作距離	G.652	シングルモード	5 km
-------------	-------	---------	------

## 電源モジュール

Firepower 4100 では、2つの AC または DC 電源モジュールがサポートされているため、デュアル電源による冗長化機能を使用できます。電源モジュールには、シャーシの背面に向かって左から右に番号が付けられています（例：PSU1、PSU2）。



- (注) システムの所要電力は、電源モジュールの能力よりも低いです。システムの所要電力については、[ハードウェア仕様 \(29 ページ\)](#) を参照してください。



- (注) 電源スイッチをオフに動かすか電源コードを取り外してシャーシへの電力供給を遮断した後、少なくとも 10 秒間待機してから電源を再投入してください。



- 注目** 1つの電源モジュールが常にアクティブであることを確認してください。

電源モジュールの取り外しと交換の手順については、[電源モジュールの取り外しと交換](#)を参照してください。

### AC 電源装置

電源は、範囲内のすべての入力電圧で最大 1100 W の電力を供給できます。両方の電源モジュールを接続して同時に動作させると、負荷が共有されます。電源モジュールは、ホットスワップ可能です。

表 7: AC 電源モジュールのハードウェア仕様

説明	仕様
入力電圧	100 ~ 240 V AC
最大電流	13 A (100 VAC 使用時)  (注) システムの所要電力は、電源モジュールの能力よりも低いです。システムの所要電力については、 <a href="#">ハードウェア仕様 (29 ページ)</a> を参照してください。
最大出力	1100 W

周波数	50 ~ 60 Hz
冗長性	1 + 1 冗長
50 % 負荷での効率	92%

### DC 電源

電源は、範囲内のすべての入力電圧で最大950Wの電力を供給できます。両方の電源モジュールを接続して同時に動作させると、負荷が共有されます。電源モジュールは、ホットスワップ可能です。

表 8: DC 電源モジュールのハードウェア仕様

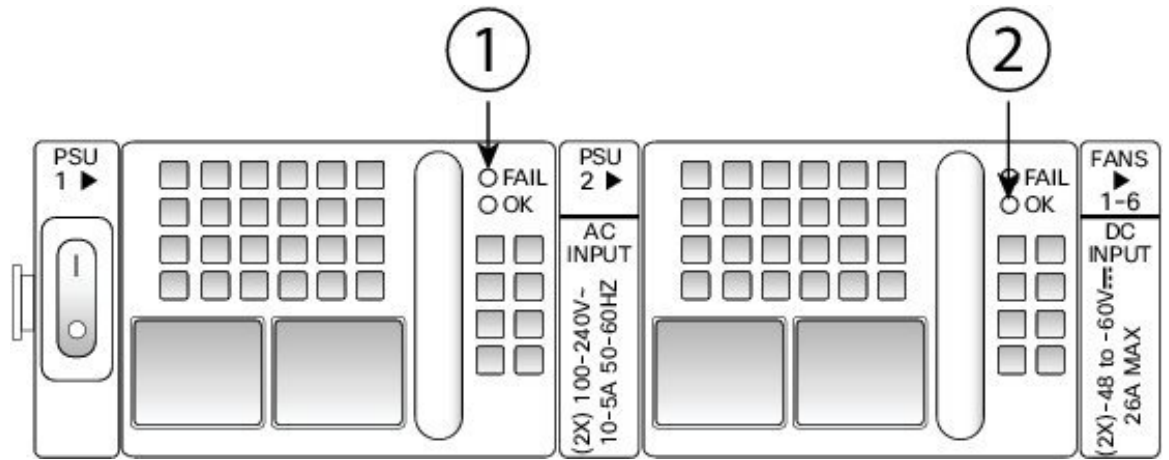
説明	仕様
入力電圧	-40 ~ -60 V DC
最大電流	26A (40 V DC 使用時)  (注) 電源モジュールは定格 26 A ですが、システム電源は 10 A までに制限されます。システム仕様の詳細については、 <a href="#">ハードウェア仕様 (29 ページ)</a> を参照してください。
最大出力	950 W
冗長性	1 + 1 冗長
50 % 負荷での効率	92%

### 電源モジュールの LED

次の図は、2 色の電源 LED を示しています。LED は右上にあります。



図 13: 電源モジュールの LED



1	オレンジの FAIL LED	2	緑の OK LED
---	----------------	---	-----------

次の表で、電源モジュール LED およびその状態について説明します。

表 9: 電源モジュールの LED

	オレンジ色の LED (障害ステータス)	緑色の LED (OK ステータス)
どの電源モジュールにも電力が供給されていない	オフ	オフ
電源モジュールの障害 これには、過電圧、過電流、過熱、ファン障害なども含まれます	点灯	オフ
電源モジュールの警告イベント 電源は動作し続けます。 高温、高電力、ファン速度低下あり	1 Hz の点滅	オフ (Off)
電力あり。 3.3 VSB オン (電源モジュールはオフ)	オフ (Off)	1 Hz の点滅
電源モジュールは正常でオン	オフ	オン

## ファンモジュール

Firepower 4100 には、ホットスワップ可能な 6 つのファンモジュールが必要です。これらはシャーシの背面に設置されます。システムは、(N+1 のファン冗長構成で) 1 つのファンの障

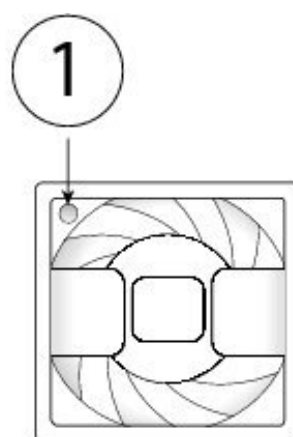
害時の運用をサポートしていますが、すべてのファンモジュールが設置されていない状態でシステムを長時間実行しないでください。取り外しおよび交換は3分以内で行ってください。一度に取り外しおよび交換できるファンモジュールは1つです。

ファンを取り外すかまたはファンが故障した場合は他のファンがフルスピードで稼働し、ファンの騒音が大きくなることがあります。

ファンモジュールには左から右に番号が付けられています（例：FAN1、FAN2、FAN3、FAN4、FAN5、FAN6）。ファンモジュールの取り外しと交換の手順については、[ファンモジュールの取り外しと交換](#)を参照してください。

次の図は、ファン LED の位置を示しています。

図 14: ファン LED



1	2 色の LED
---	----------

ファンモジュールは、ファンの左上に1つの2色LEDを備えています。

- オレンジ：ファン障害。
- 緑：ファンは通常動作中。電源をオンにした後LEDステータスが緑に変わるまで1分程度かかることがあります。

## サポートされる SFP/SFP+ と QSFP トランシーバ

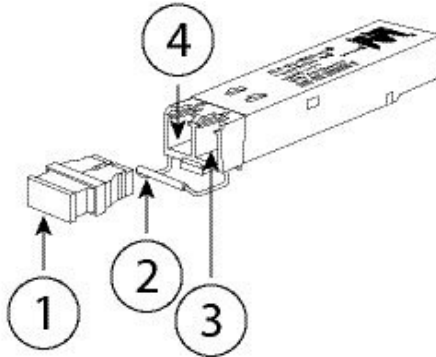
SFP/SFP+ トランシーバは、同じ物理パッケージ内にトランスミッタとレシーバを備えた双方向機器です。この機器はホットスワップ対応の光または電気（銅線）インターフェイスであり、固定ポートとネットワークモジュールポートのSFP/SFP+ポートに装着され、イーサネット接続を提供します。



## 警告

トランシーバを取り付ける際には、適切な ESD 手順に従ってください。背面の端子には触れないようにしてください。また、端子とポートは、ほこりや汚れが付いていない状態に維持する必要があります。未使用のトランシーバは、出荷時の静電放電パッキング内に入れたまま保管してください。次の図に、SFP トランシーバの例を示します。

図 15: SFP



1	ダスト プラグ	2	ベイル クラスプ
3	受信光ボア	4	送信光ボア

次の表に、シスコがサポートしているトランシーバを示します。

表 10: サポートされる Cisco SFP/SFP+ トランシーバ

オプティクスのタイプ	PID
<b>1 GB</b>	
1G-SX	GLC-SX-MMD
1G-LH/LX	GLC-LH-SMD
1G-EX	GLC-EX-SMD
1G-ZX	GLC-ZX-SMD
1G 1000Base-T	GLC-T
1G 1000Base-T	GLC-TE
<b>10 GB</b>	
10G-SR	SFP-10G-SR
10G-SR-S	SFP-10G-SR-S
10G-LR	SFP-10G-LR

10G-LR-S	SFP-10G-LR-S
10G-LRM	SFP-10G-LRM
10G-ER	SFP-10G-ER
10G-ER-S	SFP-10G-ER-S
10G-ZR-S	SFP-10G-ZR-S
10G CU、1m	SFP-H10GB-CU1M
10G CU、1.5m	SFP-H10GB-CU1-5M
10G CU、2m	SFP-H10GB-CU2M
10G CU、2.5m	SFP-H10GB-CU2-5M
10G CU、3m	SFP-H10GB-CU3M
10G CU、5m	SFP-H10GB-CU5M
10G CU、7m	SFP-H10GB-ACU7M
10G CU、10m	SFP-H10GB-ACU10M
10G AOC、1m	SFP-10G-AOC1M
10G AOC、2m	SFP-10G-AOC2M
10G AOC、3m	SFP-10G-AOC3M
10G AOC、5m	SFP-10G-AOC5M
10G AOC、7m	SFP-10G-AOC7M
10G AOC、10m	SFP-10GAOC10M
<b>40 Gb</b>	
40G-SR4	QSFP-40G-SR4
40G-SR4-S	QSFP-40G-SR4-S
40G-CSR4	QSFP-40G-CSR4
40G-SR-BD	QSFP-40G-SR-BD
40GE-LR4	QSFP-40GE-LR4
40GE-LR4-S	QSFP-40GE-LR4-S
40G-LR4L	WSP-Q40GLR4L
40G-CU、1M、3M、5M	QSFP-H40G-CU

40G-4X10G-CU、1M、3M、5M	QSFP-4SFP10G-CU
40G-CU-A、7M、10M	QSFP-H40G-ACU
40G-4X10G-CU-A、7M、10M	QSFP-4X10G-AC
40G-AOC、1M、2M、3M、5M、7M、10M、15M	QSFP-H40G-AOC

## ハードウェア仕様

次の表に、Firepower 4100 のハードウェア仕様を示します。

表 11: Firepower 4100 ハードウェア仕様

仕様	4115	4125	4145
サイズ (高さ X 幅 X 奥行)	4.44 x 42.90 x 75.43 cm (1.75 x 16.89 x 29.7 インチ) 4.44 x 42.90 x 80.06 cm (1.75 x 16.89 x 31.52 インチ) (ファンを搭載)		
重量	17.87 kg (39.4 ポンド) (2つの電源モジュール、2つのネットワークモジュール、6つのファン) 13.6 kg (30 ポンド) (電源モジュールなし、ネットワークモジュールなし、ファンなし)		
システム電源	AC : 100/240V AC 10 A (100 V で)、50 ~ 60 Hz DC : -40 V DC ~ -60 V DC、26 A (-40 V で)		
温度	動作時 : 0 ~ 40 °C (32 ~ 104 °F) (海拔 0 m) 海拔 0 m から 305 m (1,000 フィート) 上昇するごとに最高温度から 1 °C マイナス 非動作時 : -40 ~ 65 °C (-40 ~ 149 °F)		
NEBS 動作温度 Firepower 4125 のみ	—	長期間 : 0 ~ 45 °C (最高 1,829 m/6,000 フィート) 長期間 : 0 ~ 35 °C (1,829 ~ 3,964 m/6,000 ~ 13,000 フィート) 短期間 : -5 ~ 55 °C (最高 1,829 m/6,000 フィート)	—

仕様	4115	4125	4145
湿度	動作時と非動作時：5～95%、結露しないこと		
高度	動作時：最高 3,048 m（10,000 フィート） 非動作時：最高 4,570 m（15,000 フィート）		
NEBS 動作高度 Firepower 4125 のみ		0～3,962 m（13,000 フィート）。	
音圧	63 dBa（通常） 74 dBa（最大）		
公表の音響出力	76 dB（通常） 87 dB（最大）		

## 製品 ID 番号

次の表に、Firepower 4100 シリーズに関連付けられる PID を示します。表にあるすべての PID は現場交換可能です。Firepower 4100 の PID のリストを表示する手順については、『[Cisco Firepower 4100/9300 FXOS Command Reference](#)』、『[Cisco Firepower Threat Defense Command Reference](#)』、または『[Cisco ASA Series Command Reference](#)』の `show inventory` コマンドを参照してください。

表 12: Firepower 4100 シリーズの PID

PID	説明
FPR4115-ASA-K9	Cisco Firepower 4115 ASA アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4115-NGFW-K9	Cisco Firepower 4115 NGFW アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4115-NGIPS-K9	Cisco Firepower 4115 NGIPS アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4125-ASA-K9	Cisco Firepower 4125 ASA アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4125-NGFW-K9	Cisco Firepower 4125 NGFW アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4125-NGIPS-K9	Cisco Firepower 4125 NGIPS アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2

PID	説明
FPR4145-ASA-K9	Cisco Firepower 4145 ASA アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4145-NGFW-K9	Cisco Firepower 4145 NGFW アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4145-NGIPS-K9	Cisco Firepower 4145 NGIPS アプライアンス、1 RU、ネットワーク モジュール ベイ X 2
FPR4K-ACC-KIT2	ラック マウントおよびケーブルが含まれている Firepower ハードウェア アクセサリ キット
FPR4K-ACC-KIT2=	ラック マウントおよびケーブルが含まれている Firepower ハードウェア アクセサリ キット (スペア)
FPR4K-S-FAN	ファン
FPR4K-S-FAN=	ファン (予備)
FPR4K-NM-2X40G-F	2 ポート 40 Gb SR ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール
FPR4K-NM-2X40G-F=	2 ポート 40 Gb SR ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール (予備)
FPR4K-NM-4X40G	4 ポート 40 Gb QSFP+ ネットワークモジュール
FPR4K-NM-4X40G=	4 ポート 40 Gb QSFP+ ネットワークモジュール (予備)
FPR4K-NM-6X10LR-F	6 ポート 10 Gb LR ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール
FPR4K-NM-6X10LR-F=	6 ポート 10 Gb LR ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール (予備)
FPR4K-NM-6X10SR-F	6 ポート 10 Gb SR ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール
FPR4K-NM-6X10SR-F=	6 ポート 10 Gb SR ハードウェア バイパス ネットワーク モジュール (予備)
FPR4K-NM-6X1SX-F	6 ポート 1 Gb SX 光ファイバハードウェア バイパス ネットワーク モジュール

PID	説明
FPR4K-NM-6X1SX-F=	6 ポート 1 Gb SX 光ファイバハードウェアバイパスネットワークモジュール (予備)
FPR4K-NM-8X10G	8 ポート 10 Gb SFP+ ネットワークモジュール
FPR4K-NM-8X10G=	8 ポート 10 Gb SFP+ ネットワークモジュール (予備)
FPR4K-NM-8X1G-F	8 ポート 1 Gb 銅線ハードウェアバイパスネットワークモジュール
FPR4K-NM-8X1G-F=	8 ポート 1 Gb 銅線ハードウェアバイパスネットワークモジュール (予備)
FPR4K-NM-BLANK	ネットワークモジュールブランクスロットカバー
FPR4K-NM-BLANK=	ネットワークモジュールブランクスロットカバー (予備)
FPR4K-PSU-BLANK	シャーシ電源モジュールブランクスロットカバー
FPR4K-PSU-BLANK=	シャーシ電源モジュールブランクスロットカバー (予備)
FPR4K-PWR-AC-1100	1100 W AC 電源モジュール
FPR4K-PWR-AC-1100-	1100 W AC 電源モジュール (予備)
FPR4K-PWR-DC-950	950 W DC 電源モジュール
FPR4K-PWR-DC-950=	950 W DC 電源モジュール (予備)
FPR4K-RACK-MNT	ラックマウントキット
FPR4K-RACK-MNT=	ラックマウントキット (予備)
FPR4K-CBL-MGMT	ケーブル管理ブラケット
FPR4K-CBL-MGMT=	ケーブル管理ブラケット (予備)
FPR4K-SSD-BBLKD	SSD スロットキャリア
FPR4K-SSD-BBLKD=	SSD スロットキャリア (予備)
FPR4K-SSD400	Firepower 4115 および 4125 用 400 GB SSD



PID	説明
FPR4K-SSD400=	Firepower 4115 および 4125 用 400 GB SSD（予備）
FPR4K-SSD800	Firepower 4145 用 800 GB SSD
FPR4K-SSD800=	Firepower 4145 用 800 GB SSD（予備）

## 電源コードの仕様

各電源装置には個別の電源コードがあります。セキュリティアプライアンスへの接続には標準電源コードを使用できます。

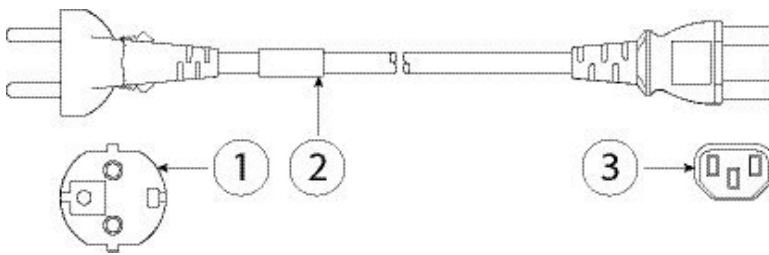
システムのオプションの電源コードを注文しない場合は、ユーザの責任で製品に適した電源コードを選択します。この製品と互換性がない電源コードを使用すると、電気の安全性に関する危険が生じる可能性があります。アルゼンチン、ブラジル、および日本向けの注文では、システムとともに注文される適切な電源コードが必要です。



(注) 使用できるのは、セキュリティアプライアンスに付属している認定済みの電源コードまたはジャンパ電源コードだけです。

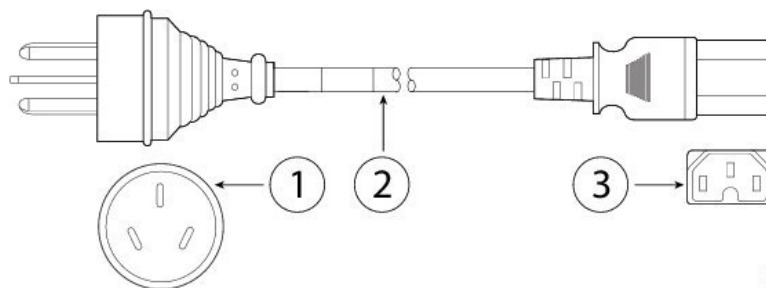
次の電源コードがサポートされています。

図 16: アルゼンチン CAB-9K10A-AR



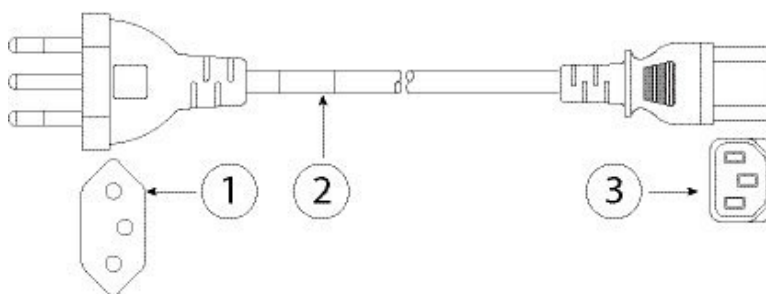
1	プラグ : IRAM 2073	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 17: オーストラリア CAB-9K10A-AU



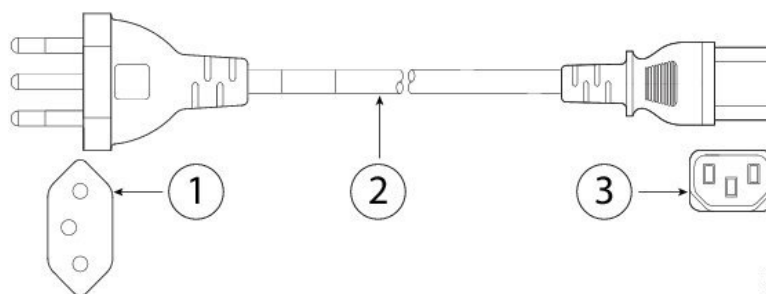
1	プラグ : A.S. 3112-2000	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 18: ブラジル CAB-250V-10A-BR



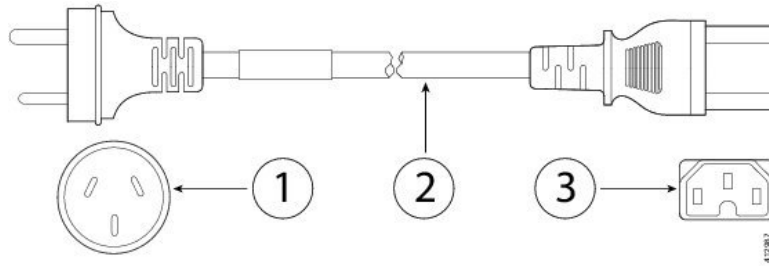
1	プラグ : EL223 (NBR 14136)	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : EL 701B (EN 60320/C13)		

図 19: ブラジル PWR-CORD-G2A-BZ



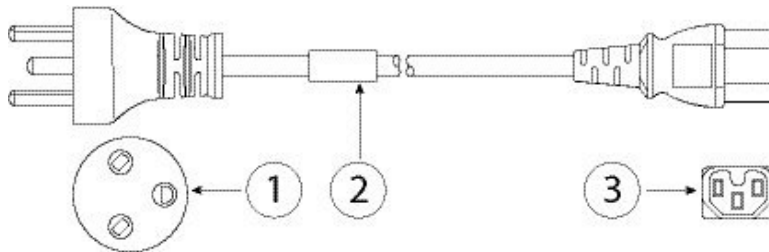
1	プラグ : NBR 14136	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C13		

図 20: 中国 CAB-9K10A-CH



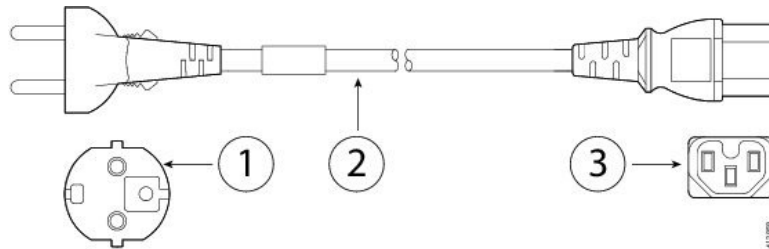
1	プラグ : CCC GB2099.1、GB1002	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 21: デンマーク CAB-TA-DN



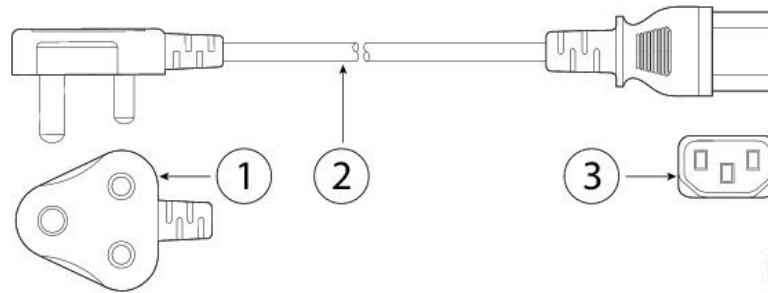
1	プラグ : DK3	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C13		

図 22: 欧州 CAB-AC-EUR



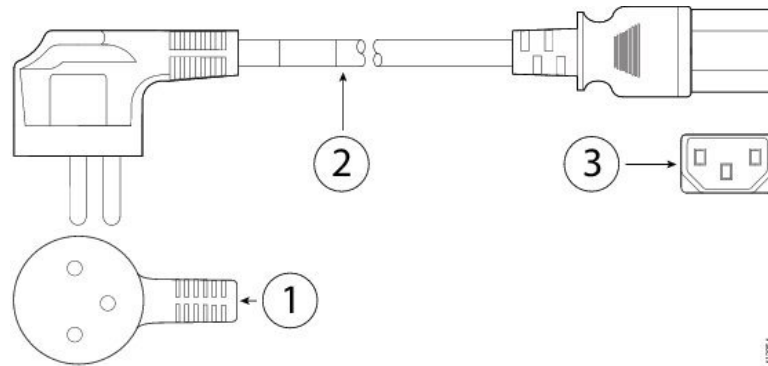
1	プラグ : CEE 7/7	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 23: インド CAB-250V-10A-ID



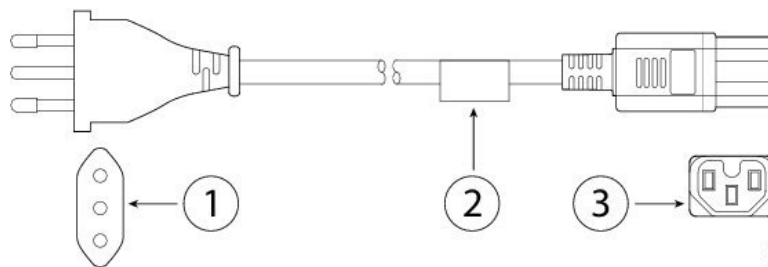
1	プラグ : IS 6538-1971	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C13		

図 24: イスラエル CAB-250V-10A-IS



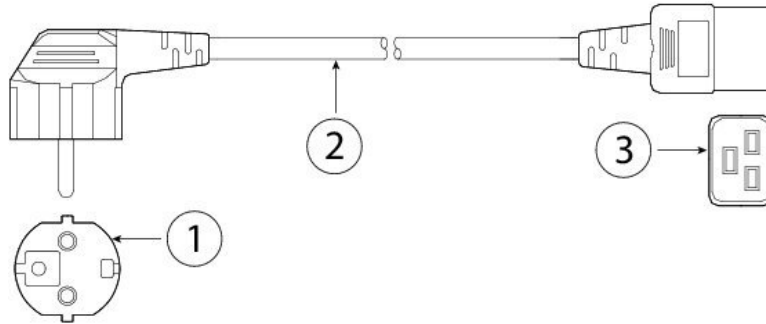
1	プラグ : SI-32	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C13		

図 25: イタリア CAB-9K10A-IT



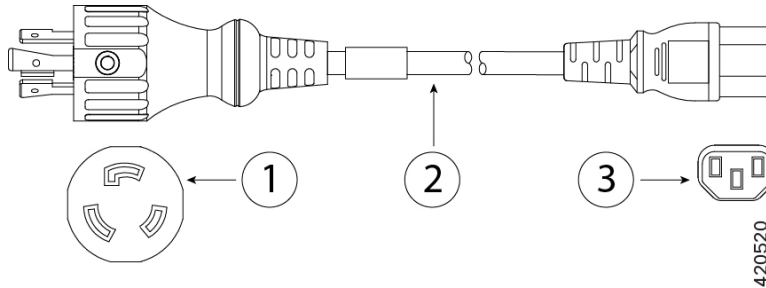
1	プラグ : CEI 23-16/VII	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 26 : 韓国 CAB-9K10A-KOR



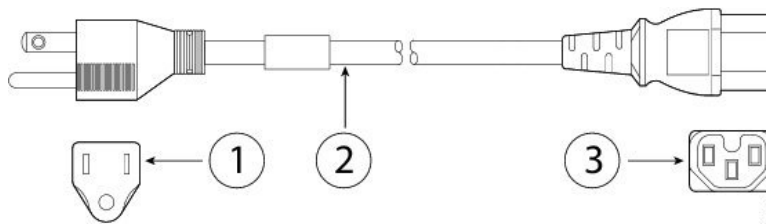
1	プラグ : CEE 7/7	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C19		

図 27 : 日本 CAB-L620P-C13-JPN



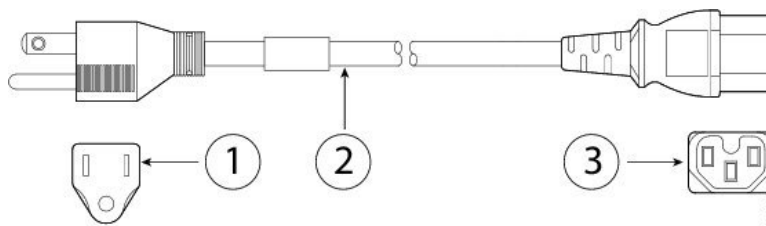
1	プラグ : NEMA L6-20P	2	コードセット定格 : 15A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C13		

図 28 : 日本 CAB-TA-JP



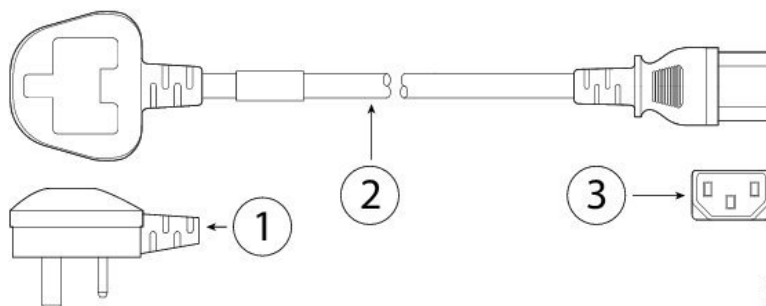
1	プラグ : NEMA5-15P/JIS 8303	2	コードセット定格 : 12 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 29: 北米 CAB-TA-NA



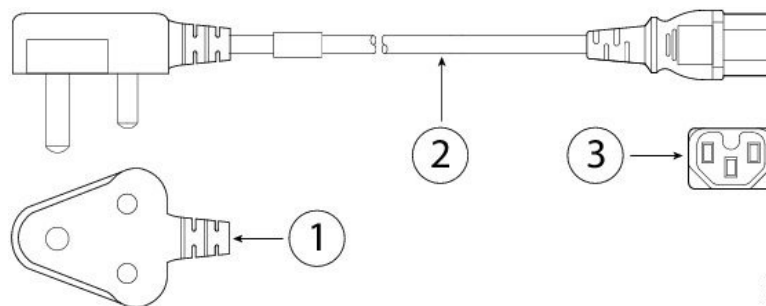
1	プラグ : NEMA5-15P	2	コードセット定格 : 12 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 30: サウジアラビア ATA187PWRCORD-SAUD



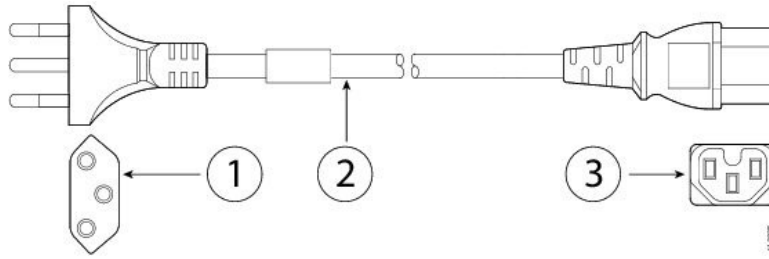
1	プラグ : BS1363A/SS145	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C13		

図 31: 南アフリカ CAB-9K10A-SA



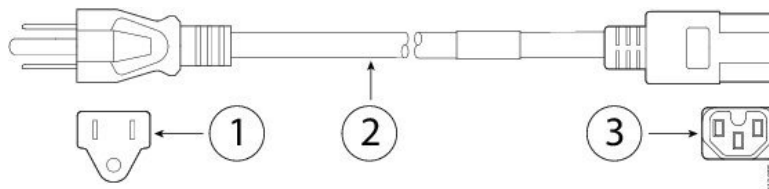
1	プラグ : SABS 164	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 32: スイス CAB-9K10A-SW



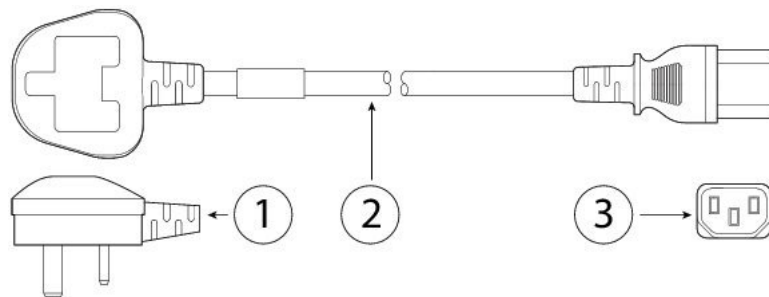
1	プラグ : SEV 1011	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 33: 台湾 CAB-9K10A-TWN



1	プラグ : CNS10917-2	2	コードセット定格 : 10 A、125 V
3	コネクタ : IEC 60320-C15		

図 34: イギリス CP-PWR-CORD-UK



1	プラグ : BS1363A/SS145	2	コードセット定格 : 10 A、250 V
3	コネクタ : IEC 60320-C13		

